2013 年（平成 25 年）５月 14 日

各　位

本店所在地　東京都千代田区麹町２－４
会社名　そーせいグループ株式会社
（コード番号　４５６５　東証マザーズ）
代表者　代表執行役社長 CEO　田村眞一
問い合せ先　執行役副社長 CFO　虎見英俊
電話番号　０３－５２１０－３２９０(代表)

通期（連結・個別）業績予想と実績値との差異および営業外収益、営業外費用、特別損失計上に関するお知らせ

当社が平成 24 年５月 15 日に公表した平成 25 年３月期通期（連結・個別）業績予想と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて平成 25 年３月期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）の連結決算において営業外収益（為替差益）を、そして平成 25 年３月期（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）の個別決算においては営業外費用（貸倒引当金繰入額）および特別損失（関係会社株式評価損）を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．平成25年３月期通期連結業績予想と実績値との差異およびその理由

(1)平成25年３月期通期連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	2,000	△1,130	△1,050	△1,050	△88.73
実　績　値（Ｂ）	1,958	△953	△788	△646	△54.54
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△41	176	261	403	
増　減　率　（%）	△2	－	－	－	
（ご参考）前期実績（平成 24 年３月期）	862	△1,962	△1,950	△1,954	△165.15

(2)差異の理由

当期の売上高につきましては、概ね前回公表の予想通りとなりましたが、為替差益の発生や少数株主損失の計上により前回予想を上回る結果となりました。

２．営業外収益（為替差益）の発生について

当社は平成25年３月期の連結決算において、為替差益を96百万円計上いたしました。これは主に為替相場の変動に伴う外貨預金の為替差益です。

なお業績への影響につきましては、本日（平成25年5月14日）公表の「平成25年3月期決算短信［日本基準］（連結）」をご参照ください。

３．平成 25 年３月期通期個別業績予想と実績値との差異およびその理由

(1)平成 25 年３月期個別業績予想と実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	85	△420	△420	△35.49
実　績　値（Ｂ）	85	△945	△1,131	△95.37
増 減 額（Ｂ－Ａ）	0	△525	△711	
増　減　率　（%）	0	－	－	
（ご参考）前期実績（平成 24 年３月期）	31	△470	△785	△66.40

(2)差異の理由

当期の売上高については、概ね前回公表の予想どおりとなりましたが、関係会社貸付金に対して貸倒引当金繰入額を計上したこと、又下記「４．営業外損失（貸倒引当金繰入額）および特別損失（関係会社株式評価損）の計上について」のとおり、株式会社アクティバスファーマの株式評価減に関わる損失を計上したことにより前回予想を下回る結果となりました。

４．営業外損失（貸倒引当金繰入額）および特別損失（関係会社株式評価損）の計上について

当社は、平成25年３月期の個別決算において、貸倒引当金繰入額335百万円を営業外損失に計上いたしました。これは当社子会社である株式会社そーせいおよび株式会社アクティバスファーマに対する貸付金の全額に対し引当金を計上するものです。

また、平成25年３月期の個別決算において、関係会社株式評価損211百万円を特別損失に計上いたしました。これは当社の子会社である株式会社アクティバスファーマの株式評価減に関わる損失です。

なお、当該両費用は個別財務諸表上のみ計上されるものであり、連結財務諸表において相殺消去されるため、平成 25 年３月期の連結業績へ与える影響はありません。

以上